

会報 72

題字 加登互川



伊丹市芸術家協会 総会を開催

五月二十日(月)、東りいたみホールで「令和六年度伊丹市芸術家協会総会」を開催しました。令和五年度事業報告及び決算報告、令和六年度事業計画及び予算についての議案はすべて承認されました。

今後の主な事業は、「新人賞・新会員の選考会」及び「新人賞表彰式」、来年二月「舞台・芸術事業」、三月「芸術家協会展」、「展覧会関連事業」の開催を予定しています。

第三十一回 伊丹・平和の美術展 を開催

八月十五日(木)から十九日(月)まで、東りいたみホールで「第三十一回伊丹・平和の美術展」を開催しました。

伊丹市芸術家協会を中心に伊丹美術協会、ポプラの会、働美協会、祥彩会による実行委員会形式により「自由」をテーマに絵画や工芸、書、写



第31回伊丹・平和の美術展

真など五十八点の作品を展示し、五日間で四百十六人にご来場いただきました。
ご来場いただいた皆様が作品に触れることで感じる部分で、少しでも平和について考えるきっかけになれば幸いです。

ギャラリーコンサート

を開催

八月十五日(木)、「伊丹・平和の美術展」の会場内で、展覧会関連事業「ギャラリーコンサート」を開催しました。

午前は、「加藤完二のお気楽ラシック〜バイオリンとピアノとお話し」と題し、指揮者の加藤完二さんによるバイオリンと高野良輔さんのピアノ伴奏でコンサートが行われました。

普段は指揮者の加藤さんは、ご自身の経歴やこれまでの活動内容、演奏曲の解説などされながら、切なさやダイナミックさを持ち合わせた愛情溢れるバイオリン演奏を披露。ピアノストの高野さんとの息の合った演奏に会場は一気に温められ、多いに盛り上がりました。参加者は百二十五人でした。

午後からは、「森川華世の



ギャラリーコンサート「加藤完二のお気楽ラシック〜バイオリンとピアノとお話し〜」



ギャラリーコンサート「森川華世の蝶々夫人ハイライト」

蝶々夫人ハイライト」と題し、オペラ「蝶々夫人」を一部上演。最初にスズキ役の名島嘉津栄さんが司会と解説をされ、蝶々夫人の結婚式のシーンへと移ります。

森川さんが合唱のメンバーと客席後方より歌いながら登場すると、会場は華やかに彩られ、殿護弘美さんのピアノ伴奏にのせて、感情の込められた迫力ある演奏が繰り広げられました。参加者は八十人でした。

森川さんらは、九月二十八日(土)に伊丹アイフォニックホールでオペラ「蝶々夫人」を上演されます。

「中井重男遺作展」によせて

北里 桂一

私の小学生の頃には、すでにあったと思うのですが、猪名野神社の大鳥居のすぐ横に洒落た油絵具を扱う画材店がありました。ちょうどいまの私

の家の向いになります。

洋画家の中井重男さんが経営されていたことを後で知ることになりますが、店には大きなウインドウがあり画材とともにいつも絵が飾ってあったのを何となく覚えています。伊丹在住の絵を描く人たちにとってはここにしかない大切なところでした。私も貴重なお金を握って絵の具を買いに行ったことを覚えております。



昭和33年第1回日展入選作品
中井重男「白衣」

中井重男さんのことはあまりよく知りませんでした。今年の四月になって、図書館ことば蔵ギャラリーで、「中井重男遺作展」が開催されることを知りました。

残念なことに私は体調を崩して入院しておりその全貌をみることはできませんでしたが、案内によりますと中井重男さんは、大阪教育大学附属池田小学校で絵の先生をされており、しかも油絵作家として日展に六回も入選されていたということ。早世されましたが、まさに伊丹の洋画界では草分けの一人であられました。

いまの伊丹の美術界では稲垣達郎さん（昭和四十年伊丹美術協会発足人。昭和五十五年伊丹市ふるさと賞受賞。昭和六十二年伊丹市芸術家協会会員）が油絵の先駆者とされており、中井重男さんについても注目すべきだと改めて思っております。

奇遇にも猪名野神社の表と裏にお住まいだったお二人が、東光会のメンバーであり、そのお弟子さんたちが多くお

られることを考えますと、非常に感慨深い気持ちになりました。いま絵の世界では、様子が変わって来ておりますが、後進の指導・育成に努めて来られた先達の努力があったことを決して忘れてはいけませんね。

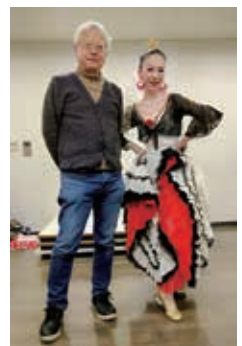
動きがある絵 〜バレエモデルの役目〜 門脇 早苗

私が、バレエモデルをさせていたいただいた兵庫県出身の画家、岡山昌弘さんの作品『Dance of Mercedes』が、七月三十日から八月四日まで、京都芸術大学ギャラリー・オーブで展示されているとい



『Dance of Mercedes (F15)』

うことで、鑑賞に出掛けてきました。



左)岡山昌弘さん 右)筆者

岡山昌弘さんは、国内外のコンクールで多々、入選されている実力派の画家ですが、以前お話しした際に「僕、バレエの絵、描くの難しいから嫌やねん。あげよか？」と言っておられたので、『描きかけた未完成の作品でもとても素晴らしいのでくださるなら欲しいなあ…』と想っていたので、まさか公募展に出展されるとは、とビックリしました。完成された作品は、筆・刷毛（ハケ）を工夫して使われ、お洒落で斬新で躍動感に溢れていました。

また、私の顔の表情もよく捉えられていて、バレエ「ド

ン・キホーテ」のメルセデスの情熱的な雰囲気も筆のタッチから出ていました。

今まで、たくさんのバレエ絵画を見てきた私ですが、岡山さんのその作品は、新しい世界を切り開かれたように感じました。

その日、展覧会にいられたイタリアの女子学生やベルギーの女性教師の方と一緒に鑑賞したり、芸術について話をしたり、本当に楽しいひと時を過ごせました。バレエモデルをさせていただいたおかげです。素晴らしい芸術作品に携わることができ、大変光栄に感じております。

バレエ絵画という芸術から感動や元気、生きる力をいただきました。

岡山昌弘さんをはじめ他の画家の皆様に、心から感謝いたします。これからも活躍できると日々精進したいと思います。

会員活動通信

(50音順)

〈邦楽〉		
菊井 松音 文化庁の日本博2.0事業 「大阪 NOH フェスタ in てんま天神」 東日本大震災復興支援邦楽チャリティーコンサート 「とどけ和の響き」	大阪天満宮朝暁会館 玉水記念館	2024年 10月22日(火)、11月24日(日) 2025年 3月8日(土)・9日(日)
菊葉真 うさぎ 日中平和条約締結50周年記念 邦楽合奏団演奏会 こうべ邦楽ワークショップ日中音の架け橋プロジェクト	上海、杭州各所	2024年 11月5日(火)～10日(日)
菊井 松音・菊葉真 うさぎ 第71回大阪三曲協会定期演奏会 菊井箏楽社第54回定期演奏会	国立文楽劇場 兵庫県立芸術文化センター	2025年 2月2日(日) 4月13日(日)
菊良 ゆう子 郡山流兵庫県支部第36回定期演奏会	加古川市民会館	2024年 9月29日(日)
〈洋楽〉		
井上 歓喜 井上歓喜 20th anniversary ソロコンサート 2025	東り いたみホール	2025年 1月5日(日)
田村 かよ子・田村 香絵子 田村かよ子&田村香絵子ジョイント・リサイタル	伊丹アイフォニックホール	2024年 11月15日(金)
森川 華世 オペラ「蝶々夫人」	伊丹アイフォニックホール	9月28日(土)

編集・発行 伊丹市芸術家協会

[事務局] 伊丹市文化振興課

〒664-8503 兵庫県伊丹市千僧1丁目1番地 TEL 072-784-8043 FAX 072-784-8048